

【設問】

スマホデビューは何歳からが適当だと考えますか。記事の内容を踏まえて、あなたの意見を理由と併せて800字以内で述べなさい。

【課題文】

スマホデビュー何歳から？

「ねえ、小学生になったらスマホ買ってよ」。この春小学校に入学する記者の娘(6)がしつこくおねだりしてくる。理由を聞くと「だってお友達は持ってるよ」。民間調査によると、子どもがスマートフォンを始める時期は低年齢化しているという。適齢は？ ルール作りは？ ネットやゲーム依存の回復支援施設「やどりぎ」(福岡市)に聞いた。(梅本邦明)

識者「親子でルール決められるかが大切」

スマホのルール作りの注意点

- ・所有はルールを話し合える年齢から
- ・ルールはシンプルな内容で2〜3個に
- ・使用の目的を親が把握してリスク管理
- ・ルール緩和の交換条件は出さない
- ・ルールの内容は年齢や環境によって更新
- ・日常・学校生活に支障のない使用時間を

「スマホは何歳からOKという明確な決まりはなく、子どもの発達や環境次第です」。臨床心理士の中野光里さん(30)はスマホを与えるタイミングについて、子どもが親と一緒にルールを決められるかどうかが大切だと強調する。

小学校低学年なら親が決めたルールでも従うが、高学年になれば自分の意見が入っていないと納得できない。まだルールの話し合いができない年齢だと思えば持たせるべきではないと指摘する。

ルールは2〜3個に絞る。内容は複雑にせず、時間制限(入浴前まで、宿題の終了後など)▽場所(リビングはOK、自室や塾は禁止など)▽アプリの制限などを決める。年齢や環境の変化に応じて見直す。

親はスマホ使用の目的や理由をきちんと把握し、ネットの炎上やゲームの課金といったリスクへの対策を徹底する。例えばSNSを使いたいと言うなら「内容を時々見せて」「自分の顔や家の写真は上げない」「パパとママがフォロワーになる」と取り決める。子どもの使用状況を親が制御できる「ペアレントコントロール機能」の活用もお勧めだ。

ルール設定では「テストで100点取れば使用時間を増やしてあげる」などと交換条件を出すことは避ける。もし条件を達成しても親が約束を守らないと、子どものやる気は「頑張っても無駄だ」と低下する

受験番号

令和七年度 鹿児島女子短期大学 学校推薦型選抜
入学者選抜試験問題 「小論文」(その二)

恐れがあるからだ。

スマホのデビューを引き延ばしすぎるのも一考したい。小中高校の段階で親に管理されてスマホを使うことで「自制や我慢の練習になる」と中野さん。大学生で一人暮らしを始めてから解禁されると、過剰使用に陥る可能性もある。

適正な使用時間について施設長の龍卓士さん(43)は「大切なのは時間の長短ではなく、日常・学校生活への悪影響を見極めること」と説明。朝起きられない▽宿題をやらない▽部活動に参加しない▽体調の悪化▽怒りっぽくなるような精神的な不調ーなどの変化があれば、使用時間を短くする工夫が必要だと訴える。

やどりぎは解説動画「ゲーム・インターネットとの付き合い方」を福岡市南区と共同制作し、同区のホームページで公開している。

進む低年齢化 最多は小6
民間アンケート 小学生が半数

民間調査会社「MMD研究所」(東京)が2021年以降に初めてスマートフォンを持った子どもの親を対象にしたアンケート(22年、予備調査1888人、本調査千人回答)によると、スマホのデビュー時期は小学6年が最多の14.2%、中学3年が2番目の11.2%だった。小中高校別では小学生が最多の51.6%で前回調査の19年より1.5^{ポイント}増え、低年齢化の傾向が明らかになった。

スマホを持たせる理由は「子どもが持ちたいと言いだした」23.8%▽「周りの子どもが持つようになった」21.7%▽「親子間でLINE(ライン)などを使いたい」18.2%▽「子どもが学校に入学するから」17.4%ーなど。

スマホ所有のルールを決めている親子は78.4%に上り、内容は多い順に「アプリ内の課金やアプリのダウンロード」36.6%▽「利用の時間」36.4%▽「使用できるアプリや閲覧できるサイト」29.3%ーなどだった。

西日本新聞・朝刊 2024年4月5日(金)

注意 (一) 字数は所定の原稿用紙二枚以内。時間は六十分。

(二) この紙の余白はメモ用紙として自由に使用してよいが、

終わったら机の上に原稿用紙(小論文)と一緒に置いて、
持ち帰らないこと。